堺製油所

所在地:大阪府堺市築港新町3-16

操業開始年月:1968年10月

面積:1,254,602m²

従業員数:237名

原油処理能力:110,000バレル/日* （2001年3月末）

*2001年4月より
80,000バレル／日

■法規制物質

	物　質	規制法令	規制内容	規制値	実　績 最　大	実　績 平　均
大気関係	NOx(m^3_N/時)	市届出要綱	総量規制	52.9	17.1	9.9
	SOx(m^3_N/時)	市届出要綱	総量規制	45.6	0.9	0.5
	ばいじん(加熱炉)(g/m^3_N)	大気汚染防止法	濃度規制	0.05	定量下限未満	

	物　質	規制法令	規制内容	規制値	実　績 最　大	実　績 平　均
水質関係	COD(kg/日)	水質汚濁防止法	総量規制	186.8	85.6	51.8
	〃 (mg/L)	府条例	濃度規制	15(10)	9.9	7.1
	SS(mg/L)	府条例	濃度規制	40(30)	6.0	定量下限未満
	油分(mg/L)	府条例	濃度規制	2	定量下限未満	
	窒素(mg/L)	府指導要綱	濃度規制	35	6.0	3.0
	リン(mg/L)	府指導要綱	濃度規制	1.5	0.58	0.19
	フェノール(mg/L)	府条例	濃度規制	2	定量下限未満	

(　)内は日間平均値

■環境パフォーマンス

	使用量・排出量	原単位
エネルギー	243,005(kL-原油/年)	9.19(kL-原油/千kL)
CO_2	680,666(t-CO_2/年)	25.75(kg-CO_2/kL)
SOx	12(t/年)	0.45(g/kL)
NOx	177(t/年)	6.70(g/kL)
COD	19(t/年)	0.71(g/kL)

産業廃棄物発生量	4,585 (t/年)
産業廃棄物再資源化量	1,003 (t/年)
産業廃棄物最終処分量	509 (t/年)
PRTR(大気排出)ベンゼン	1.3 (t/年)
PRTR(大気排出)トルエン	2.0 (t/年)
PRTR(大気排出)キシレン	0.8 (t/年)
PRTR(大気排出)エチルベンゼン	0.2 (t/年)
PRTR(リサイクル)産廃再生量	19.3 (t/年)

■環境会計

項　目	環境保全コスト(単位:百万円) 費用額	投資額	年度末取得価額
0 製品環境負荷低減コスト	5,842	302	20,972
重油の低硫黄化	1,441	101	1,174
軽油の低硫黄化	1,066	10	3,137
ガソリンの無鉛化	3,187	191	15,808
ガソリンの低ベンゼン化	148	—	853
1 事業エリア内コスト	3,060	33	6,231
公害防止コスト	769	26	3,509
地球環境保全コスト	2,264	7	2,572
資源循環コスト	27	—	150
2 上・下流コスト	—	—	—
3 管理活動コスト	9	—	—
4 研究開発コスト	—	—	—
5 社会活動コスト	110	—	—
合　計	9,021	335	27,203

項　目	環境保全効果 環境負荷低減 低減量	濃度・原単位
0 製品環境負荷低減効果		
製品の低硫黄化	(潜在SOx量-t)	(硫黄分:質量%)
●ガソリン	136	0.0080
●灯油	43	0.0059
●軽油	1,943	0.1585
	(kL)	(容量%)
ガソリンの低ベンゼン化	52,701	4.5174
1 事業エリア内効果	(t)	(g/kL)
SOx排出量	▲1	▲0.08
NOx排出量	26	0.23
ベンゼン排出量	0.1	0.00
COD排出量	0.3	▲0.06
	(千t-CO_2)	(kg-CO_2/kL)
CO_2排出量	77.38	0.12
	(t)	
産業廃棄物発生量	▲1,024	—
産業廃棄物再資源化量	▲122	—
産業廃棄物最終処分量	▲123	—

■経済効果(百万円)

省エネルギー節約額(コージェネレーションによる節約)　1,140
触媒リサイクルによる節約額(廃棄物処理費削減他)　31